

公益社団法人出水郡医師会
令和 8 年度 第 6 回定例理事会議事録

開催日時：令和 8 年 9 月 8 日（火）19:30～20:02

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数 12 名、定足数 12 名

出席者：理事 11 名

〔本人出席〕 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、新富義侯、吉井治美
二宮崇仁、山田祐輔、林 豊秀、古郷修一郎、杉山光喜

〔監事出席〕 瀬野浦格

〔事務局〕 尾上博美、飛松英明、原田あかり

議 事：

〈報告事項〉

1. 令和 8 年度第 1 回出水市こども政策推進会議(8/19)
2. 准看護学校
3. 附属阿久根看護学校
4. 広域医療センター
5. 第二病院
6. 各支部報告
7. 県理事報告
8. その他

〈承認事項〉

1. 会員の入会について
2. 共催・後援依頼について
3. その他

〈協議事項〉

1. 出水市障害者計画等検討委員会委員の推薦について
2. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について
3. その他

添付資料

資料 1 広域医療センター運営状況報告

資料 2 第二病院理事会報告

資料 3 出水市障害者計画等検討委員会委員の推薦について

《報告事項》

1. 令和8年度第1回出水市こども政策推進会議

二 宮 理 事

令和8年8月19日（水）出水市役所にて開催された。

議事

1) 出水市こども政策推進会議について

こども政策が昨年初めて策定され、令和5年に施行されたこども基本法・国の法律に基づいた県のこども政策に基づいて出水市が作った。昨年からの色んな施策に対して出席した委員からの意見を受ける形の有識者会議であった。住民アンケート結果の提示、青少年育成、医療、少子化対策、子育て対策、教育等、色んな分野でこんな施策を行っていますという報告をして、それに対して意見がある方は言っていくという形。

2) 出水市こども計画の進捗状況について

3) 意見交換

医師会からは医療面で、医療費の自己負担分の助成が現物給付、窓口負担0というのがあり、給付実績に対するアンケートを行ったり、病児保育が今永松先生のところだけでやっていますが、それが持続しているかどうか確認を行政からしてもうことになった。

その他

2. 准看護学校

新 富 理 事

1) 8月17日（月）：教務主任会議 鹿児島県庁で開催（高口・神川出席）

2) 8月19日（水）：始業式

3) 8月23日（日）：中四九地区医師会看護学校協議会開催

（神川・高口オンライン参加）

4) 8月24日（月）：2年生 後期臨地実習開始

5) 9月2日（水）・3日（木）：戴帽式試験実施（9月9日再試予定）

今後の予定

・10月9日（金）：戴帽式開催（音楽ホールにて）14時～ 9名参加予定

令和8年度 学生総数 （令和8年9月1日現在）

	1年生	2年生	合計
学生数	9名	7名	16名

3. 附属阿久根看護学校

内 匠 理 事

1) R8.8

8月8日 第2回オープンキャンパス 9:00～10:30 参加者1名（高校生）

8月10日 ホームカミングディ 9:30～12:30 参加者 令和7年度卒業生3名

8月23日 第57回中四九地区医師会看護学校協議会 10:05～15:45

開催場所 熊本市医師会看護専門学校（オンライン配信）

2) 今後の予定について

9月 8日 保育園実習（9日まで）

9月 10日 特別支援学校実習（11日まで）

9月 27日 災害訓練 2年・3年生参加予定

10月 21日 推薦・社会人入学試験 10:00～

願書受付期間 令和8年9月28日(月)～10月13日(火)

10月 26日 第2回運営委員会 広域医療センター4階役員室 19:00～

3) 学生の状況(9月1日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	5名	12名	19名	36名

・2年生 1名退学(8/31付)

4) その他

・オープンキャンパス、説明会の参加者(9/7現在)17名(1回・2回目合計)
(内訳 オープンキャンパス13名(高校生1名含む)、説明会4名)

4. 広域医療センター

内 匠 理 事

別添[資料1]参照

1) 8月の状況について

外来患者平均134人/日、入院患者については、一般病棟平均112人/日、回復リハ病棟 平均35人/日、地域包括ケア病棟 平均18人/日、緩和ケア病棟 平均7人/日の合計172人/日で前月より2名減、手術件数99件で前月より24件の減であった。

8月の診療実績は、請求事務作業中であり概算で外来67,701千円(前年対比108.7%)、入院310,703千円(前年対比110.9%)で、合計378,405千円(前年対比110.5%)となり、前月より約21,970千円の減収の見込みである。

特別・個室利用状況は77.6%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料2の要件

- ・平均在院日数14.6日(21日以内)
- ・重症度、医療・看護必要度29.25%(27%以上)概算

5. 第二病院

朝 倉 理 事

別添[資料2]参照

8月の平均患者数は、医療病棟47.5人(稼働率83.3%)、介護医療院64.4人(稼働率92.0%)になっており、全患者数は111.9人(稼働率88.1%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で1,474人(前月対比97.2%)、介護医療院で1,995人(前月対比102.3%)になった。

診療報酬は、概算ではあるが医療病棟で35,800千円、介護医療院で36,200千円、合計72,000千円(前月対比100.2%)を予想する。

前月比較で、一日平均患者数及び診療・介護報酬は前月並みであった。

医療病棟は一時、3部屋(6人分)エアコンが壊れてしまい全く使えない状態続いて患者さんの受入れができなかったりしてなかなか入らなかったというのがある。介護医療院に関しては今月になり徐々に増えつつある。水俣の介護医療院があるところが閉鎖になるということで紹介がありほぼ100%に近い状況である。医療病棟がなかなか伸びないのも事実。

(黒木副会長) 何人か第二病院に紹介して。飛松事務長にも言ったんだけど、ADL評価票はもう少し簡素化できないのか。

- (朝倉理事) あれでもかなり簡素化したと思う。
- (黒木副会長) チェック項目が多い。それと家族を呼ばないと分からないことがいっぱいある。外来で患者さんを紹介するのに、自宅の状態を書かないといけないこととかあるから、医療機関からこういう病気でと移る時に ADL 評価票はお医者さんに書けないと思う。家族を呼んでチェックさせるか介護施設に行っている人に聞いてはさむ。
- (朝倉理事) お医者さんじゃなくても看護師さんでも誰でもいいから、自立度がどうか簡単なやつでいい。
- (黒木副会長) 急性期病院の先生たちに簡素化してあげないと。看護師に書かせるとなると看護師の業務負担が大きくなるから。ちょっと工夫してください。他のとか紹介状だけで見てくれて、入院時に家族と面会するでしょう。その時に現場の看護師さんがチェックするとか。
- (朝倉理事) ある程度の状況が分からないと、この人は認知があって、センサーベッド・センサーマットが必要とか、ケアも必要だから準備が必要。急に入院だった場合、ある程度の情報がないとこっちも困るし、予定入院であれば時間があるが。
- (黒木副会長) 紹介する側からするとかなり面倒と思う。医師会病院なのだから、もうちょっと医師会員が利用しやすいような紹介状にしないと。先生たちが便利なのはよく分かったけど、受けてそちらで処理するようなことをしてあげないと紹介率は上がらないと思う。
- (朝倉理事) 今まで言われた事ない。私が入職してからだいぶ変わったと思う。確認しておきます。
- (黒木副会長) まわりのスタッフを呼ばないと書けない。認知度のベッドの使い方とかは外来で分かるはずがない。受けてそっちで処理するということを考えたほうがいい。

6. 各支部報告

林 理 事
古 郷 理 事

出水支部： 合同納涼会の為、開催されなかった。

阿久根・
長島支部： 合同納涼会の為、開催されなかった。

7. 県理事報告

黒 木 県 理 事

1) 熊本震災 JMAT について

無床診療所に対する状態確認方法が訪問しか手段がないため、重複・頻回訪問による現場医師からの苦情が出ている。今後は地元医師会の情報集約を対策本部に送ってもらうなどの方策を今のうちに作っておく必要がある。

災害登録サイトは、医療機関とか有床診療所は登録してあるが、無床診療所は登録できないようになっている。結局、無床診療所へ様子を見に DMAT や JMAT が巡回するらしく、何回も院長やスタッフが災害を受けているのにどんな状態かを毎日説明しないといけなくて、それがすごく手間になるらしい。DMAT や市役所などの重複頻回を一元化するようなこと、地元の医師会が対策本部に無床診療所の状態を流してくれないかという話が出ている。この地区であった時に、郡市医師会が対策本部に参加して、無床診療所の位置が分かっているから先生たちとの

FAXのやり取りをやってあげないといけないのではないのかなと構築しつつある
そうです。

2) 鹿児島県看護師確保について

現在新規卒業者の県内定着が 55%程度であるため、70%を目標に対策を講ず
るとのこと。

県外に行く人は紐付きで出ている。若者の都会志向、昔は県内定着は 40%くら
いだったから 15%くらいよくなってきている状態。ただし鹿児島県の看護学校
も他県から来ている人はどうしても県外に出てしまうから 100%にはできないの
で、70%を目標に対策を練るそうです。

3) 保険指導

標榜診療時間と届け出診療時間を合わせる。

検査結果の評価記載漏れ、正常も評価する。

4) 医師会立看護学校

令和 2 年との比較で全国で准看学校は 53 減っている。

現在 112 校

8. その他

1) 会員の異動について（令和 8 年 8 月 1 日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	異動内容
西元寺秀明	C	出水支部	出水総合医療センター 高尾野診療所	77 歳になられた為
植村忠一	C	阿久根・ 長島支部	自宅会員	77 歳になられた為

《承認事項》

1. 会員の入会について

入会（令和 8 年 8 月 1 日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	主な診療科	生年月日
やまかど じん 山門 仁	B2	出水支部	出水総合医 療センター	消化器内科 (胃腸内科)	H5. 9. 26

（黒木副会長）鹿児島県医師会会員が 3,973 名で、4,000 名まで 27 名足りないの
で、お知り合いの先生がいたらご紹介ください。各委員で入っていられ
ない先生がいたら、ぜひ 12 月までにご紹介よろしく願いいたします。

2. 共催・後援依頼について

○ 出水郡医師会学術講演会

日程	令和 8 年 1 0 月 1 9 日（月）19:00～
会場	WE B 講演会
内容	講演：「心不全予防の最前線～CKD 患者におけるステージ A・B からの治療介入とガイドラインの実践～」

	講師：川崎医科大学附属病院 循環器内科 教授 ^{ねいし} 根石 陽二先生
--	---

日程	令和8年11月11日（水）19:00～
会場	ホテル泉國邸（Web 併用）
内容	講演：「見逃さない間質性肺疾患-診断のヒントと早期紹介のポイント-」 講師：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学 教授 ^{のりほ} 坂本 憲穂先生

日程	令和8年11月18日（水）19:00～
会場	ホテル泉國邸（Web 併用）
内容	講演：「喘息治療の新たな選択肢を検証する（仮）」 講師：関西医科大学附属病院 呼吸器感染症・アレルギー科 教授 ^{なおゆき} 宮下 修行先生

○ 第28回北薩摩消化器疾患研究会

日程	令和8年11月12日（木）19:00～
会場	出水郡医師会立第二病院
内容	講演①：「腭頭部癌術後十二指腸空腸吻合部出血による血腫により輸入脚症候群を来した1例」 講師①：出水郡医師会広域医療センター 消化器外科 貴島 ^{としひろ} 稔博先生 講演②：「当科における直腸がんの集学的治療」 講師②：出水郡医師会広域医療センター 消化器外科 ^{かみいまべつぷ} 上今別府 大作先生 ※講演③・④は演題未定、講師は出水総合医療センター 消化器内科（未定）

承認。

3. その他

《協議事項》

1. 出水市障害者計画等検討委員会委員の推薦について
別添[資料3]参照

標記の件につきまして、出水市より委員会設置に伴う委員の推薦依頼が参りました。任期は令和計画策定終了まで（令和8年度内に終了予定）で、開催時期は令和8年11月から令和9年2月の間に3回程度開催予定とのこと。前期は令和5年12月から令和6年3月で、朝倉理事が就任されていた。

（朝倉理事） 前は私が副会長の時に就任した。
（黒木副会長） 高齢者までか。
（朝倉理事） はい。

中村理事を推薦することで承認。

2. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について

標記の件につきまして、阿久根市より委員退任に伴う委員推薦依頼が参りました。任

期は委嘱する日から令和9年11月30日までとなり、前委員は前阿久根・長島支部長の原先生である。

古郷理事を推薦することで承認。

3. その他

阿久根看護学校について

来仙会長

(来仙会長) 阿久根看護学校の件で最終的な募集はいつにするかということを考えないといけない。内匠先生としては、教職員に対しても説明はしていて、あまり遠くない時の方がスタッフの次のポジションも掴みやすいということで、できれば令和9年度の入学者の募集を最後にするというをお話した。私個人も来年の4月の学生をもって阿久根看護学校の方は募集を締め切るほうがいいのではないかとってはいるが、先生方のご意見を集約させていただきたい。

(新富理事) 准看護学校の今の1年生は、令和9年度が最後の募集となると阿久根看護学校には入学できないのか。

(来仙会長) 今の2年生は大丈夫。

(新富理事) 1年生は入れないということですね。約定違反みたいですがいいのか。

(来仙会長) それは仕方ないかなと思う。

(新富理事) それ決まった時点で僕は速やかに伝達しないといけない。

(来仙会長) そうです。

(黒木副会長) 准看護学校を卒業して正看護学校に入学するというシステムはどこにあるのか。黒木医院の准看護師で卒業した人は通信で免許取った人がいた。

(新富理事) 阿久根看護学校の最終募集が令和9年度で決まったら説明します。

それが決まるのが10月の阿久根看護学校の会議で決まるんですか。

(来仙会長) そこできちんと表明する。10月の運営委員会で方針を決めないといけない。

(来仙会長) よろしいでしょうか？

(全員) はい。

令和 8 年 9 月 8 日
（出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくこと
になります。）

会	長	⑩
副	会 長	⑩
副	会 長	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
理	事	⑩
監	事	⑩

次回理事会 … 令和 8 年 1 0 月 1 3 日（火） 1 9 : 3 0 ~ 予定